



キッズニアのフロア

どじょうおせん 土壤汚染の発生を防ぐために

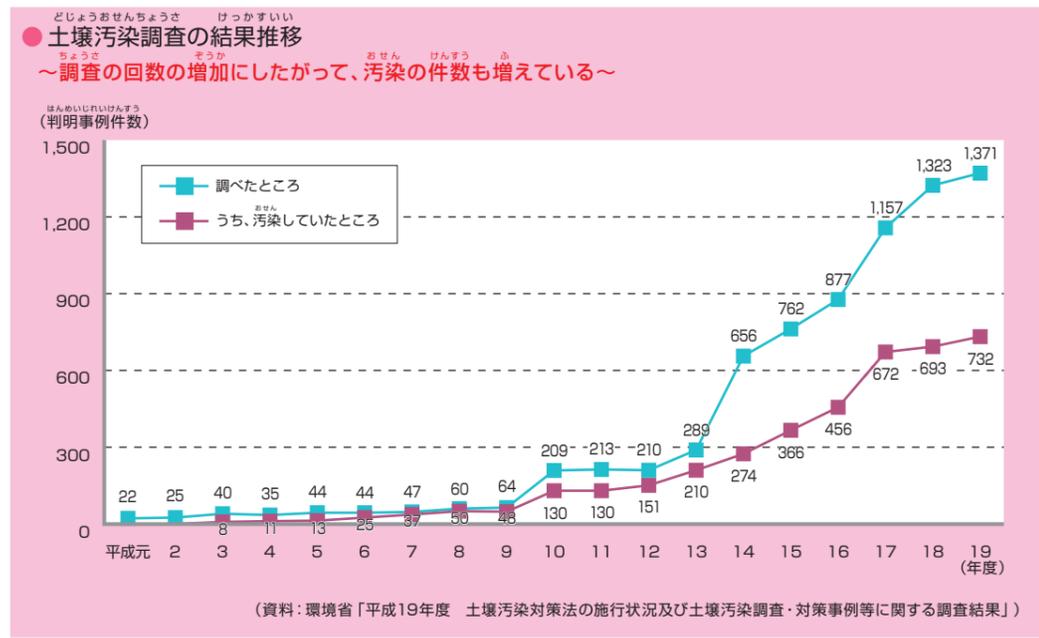


どじょう かんきょう 土壤の環境を守るためには、どじょう ゆうがいぶっつつ はいしゅつ ふせ 土壤への有害物質の排出を防ぐとともに、げんざい どじょう じょうたい せいかく ひつよう とともに、現在の土壤の状態を正確に調べることが必要です。さいきん おせん どじょう じょうか ぎじゅつ 最近では、汚染された土壤を浄化するさまざまな技術も開発されています。

どじょうおせん ゆうがいぶっつつ 土壤汚染では、どのような有害物質が多く見られるの？

きぎょう ほろりつ けんこう ひがい 企業は法律にもとづいて、健康の被害のおそれがあると都道府県等が認めたときは、どじょう おせんちょうさ ぎの 土壤の汚染調査を行う義務があります。また、あち さいかいはつ 工場跡地などを再開発するために、じしゅてき おせんちょうさ 自主的に汚染調査を行う企業が増えています。

これらの調査の結果、平成19年度に土壤汚染が判明した事例は732件となっています。有害物質の項目別では、なまり 鉛、ふっ素、ひ素などが多くみられます。



どじょう おせん 土壤の汚染は、おいを かいだりしても わからないから、せんちんてき ちょうさ 専門的な調査が必要なんです。



もっとくわしく!

平成21年版環境・循環型社会・生物多様性白書のP6、P135、P156～P158を見てね。

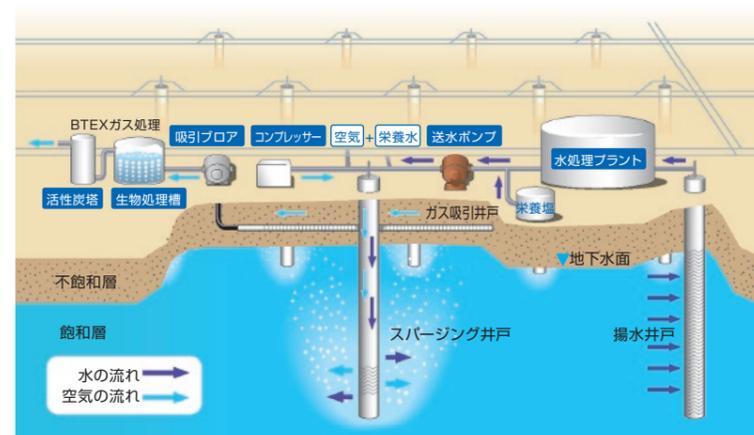
どじょうおせん ふせ 土壤汚染を防ぐために、どのような対策をとっているの？

しがいち 市街地では、工場や会社からの排水を規制したり、有害物質をふくむ水が地下水に浸透するのを禁止したりして

います。

また、よご 汚れてしまった土壤をきれいにするさまざまなぎじゅつ 技術が開発されています。

どじょう じょうか ぎじゅつ れい 土壤と地下水を浄化する技術の例



地中の微生物の浄化能力を利用した浄化技術 「空気」と「栄養分をふくんだ水」を同時に地中に送りこみ、土の中にある微生物の力を利用して、ベンゼンなどの有害物質を分解します。土や地下水をきれいにする技術です。



建物を解体せずに、建物の下の汚染土壤を浄化する技術

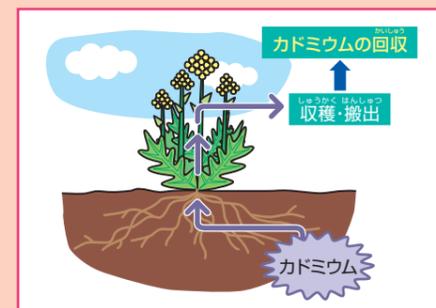
(画像提供：大成建設株式会社)



どじょうじょうか 土壤浄化には、いろいろな方法があるんだね。けんせつ 建設会社だけでなく、ほかの会社も取り組んでいます。

なるほど TOPICS やくざい 植物や薬剤を使って、農地を浄化する技術

農用地の土壤汚染については、作物に蓄積されて人の健康に影響をあたえる土の中のカドミウムを減らす技術が注目されています。カドミウムを吸収しやすい植物を植えて、土壤からカドミウムを回収する技術や、やくざい 薬剤を用いてどじょう 中のカドミウムを水にとけやすいようにして、農用地を水で洗浄する技術(洗浄した水は回収して処理します)など、農地を浄化する新たな技術が開発されています。



植物を用いた農用地のカドミウムの回収技術

キッズニアでは...

けんせつげんば 「建設現場」パビリオンで、こどもたちは、建設作業員として、クレーンを使って、タワーやブリッジを組み立てています。作業ごとにグループに分かれて、それぞれの作業現場で、設計したとおりに、協力しながら組み立てます。



キッズニア甲子園の「建設現場」パビリオンのようす (写真提供：株式会社キッズシティージャパン)